

# 不審火による火災に注意しましょう！！

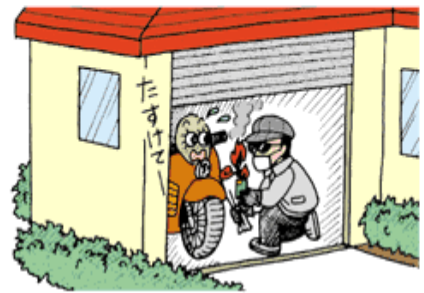
放火火災（放火又は放火の疑いによる火災）は下記のような場所で多く発生しています。また、発生時間帯で見ると夜間から明け方（20時以降～翌朝6時までの間）にかけてその多くが発生しています。

建物の周りで燃えやすいものが放置されている場所



不用意にゴミが置かれている場所

カギのかかっていない建物や車の中



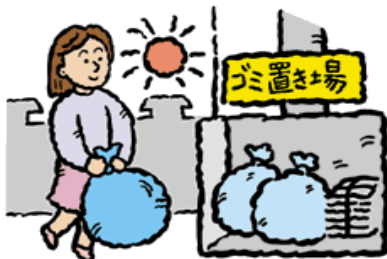
## みんなで協力！放火されない環境づくりを。

- ゴミは決められた日、決められた場所に出す。
- 敷地内に見知らぬ人が入りにくい環境をつくる。
- 建物の近くや死角に燃えやすい物を放置しない。
- 留守宅、物置、車(車庫)には必ずカギをかける。

家族みんなで  
放火されない環境づくりを！



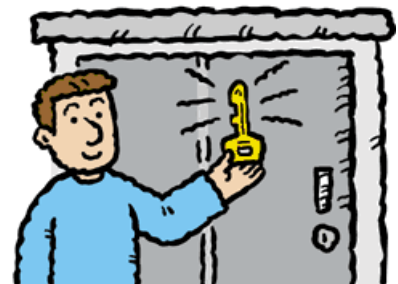
ゴミは収集日に出しましょう。



家のまわりは明るくして  
いつも整理整頓を！



物置きにはカギをかけましょう。



問い合わせ 川越地区消防組合 予防課予防担当  
049-222-0744

# 放火を防ぐ10のチェックポイント

放火火災を防止するため、次の項目をチェックしてみましょう！

No.	チェック項目	チェック欄
1	建物の周囲や敷地内に紙くずや廃材など燃えやすいものを放置していませんか。	
2	ゴミは指定された日時、場所に出していますか。	
3	玄関、物置、車両などを施錠していますか。	
4	オートバイ、自動車のボディーカバーは防災製品を使用していますか。	
5	郵便受けに、新聞やチラシ等が配達されたままにいませんか。	
6	洗濯物の取り込みを忘れていませんか。	
7	マンションなどの共用部分を物置がわりにしていませんか。	
8	自転車やバイクのかごに、物を置いたままにいませんか。	
9	外出時、おやすみ前、ドアや窓などを施錠していますか。	
10	家族で放火防止の話し合いをしていますか。	

・放火を防止するのは皆さんの目です。放火されないように目配りをしましょう！

問い合わせ 川越地区消防組合 予防課予防担当 Tel : 049-222-0744